所	属	農政部	農産園芸課		
担当(係)	名	米麦大豆担当		内線	2868

(款)6農林水産業費 (項)1農業費 (目)(8)主要農産物対策費(明細書事業名) 主要農作物等生産対策費新ハツシモ普及推進事業費

1 事業費 【財源内訳】 【主な使途】

1,500 一般財源 1,500 旅費 406(検討委員会等) (前年度 0) 委託費 890(精米・炊飯試験等)

2 事業目的

県は現在、<u>安全・安心な米作りを推進</u>するため、病害(縞葉枯病)に強く、現在の「ハツシモ」と同質の形質をもつ「新ハツシモ」を開発しているところである。 <u>県オンリーワン品種「ハツシモ」を将来「新ハツシモ」に円滑に切り換える</u>ため、 生産者や卸業者等に対して、新ハツシモの特性や食味等の理解を深める。

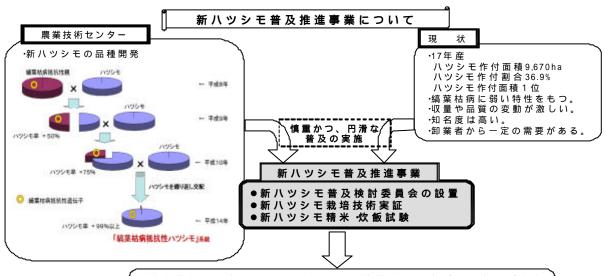
3 事業内容

- 1)新ハツシモ普及検討委員会(仮称)の設置
 - ア)構成員 国、卸業者、全農県本部、農協、米麦改良協会、県
 - イ)活動内容
 - a)新ハツシモの実証試験に関する評価
 - b)新ハツシモの生産及び流通販売に関する検討等
- 2)新ハツシモ栽培技術実証

安全・安心低コスト栽培を目指した栽培方法の検証

3)新ハツシモ精米・炊飯試験

精米・炊飯試験による加工評価の実施



- ●箱施薬剤では抑えられない後発の縞葉枯病の発生がなく収量が安定する。
- ●安全・安心な米作りへの対応が期待できる。
- ●資材費の低減が期待できる。
- ●2次的な品質面の改善が期待できる。